

# 県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年7月7日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症		宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む		入院予定を含む	無症状を含む			
47,407人 (+539)	183人 (+9)	80人 (△3)	79人 (△3)	1人	103人 (+12)	143人	43,969人 (+237)
	自宅療養等 (無症状・軽症)						
	3,112人 (+293)						

# 6月下旬以降の感染事例のゲノム解析の状況

- 県衛生環境研究所において、57検体をゲノム解析し、うち2検体がB A. 5系統と判明。  
(7月2日：25検体中 0件、7月6日：32検体中 2件がB A. 5)
- 2検体は、いずれも東予地域の保健所の事例 (1件はクラスター)

## 【B A. 5系統の検出状況】

	検体採取時期		合計
	6月下旬	7月上旬	
オミクロン株 (B A. 5)	2	0	2
オミクロン株 (B A. 2)	45	10	55
合計	47	10	57
B A. 5の割合	4. 3%	0. 0%	3. 5%

# 「B A. 5 系統」の特徴等

## <発生状況>

### 《海外》

- 南アフリカで、世界で最初にB A. 5 系統を検出。  
4月～5月にかけて、置き換わりが進み、同時期に陽性者数が増加。
- 現在、イギリスやアメリカなどの欧米諸国でB A. 5 が拡大。

### 《国内》

- 東京都では6月下旬にB A. 5 の疑いのあるケースが約25%
- 7月末には全国でB A. 5 に置き換わると推測（専門家会議）

## <特徴>

- 「感染力」：B A. 2 系統の1.2 倍程度。
- 「重症度」：重症度が増加するとの証拠はない。
- 「ワクチン」：免疫を逃れる性質があり抗体の効果が低下  
(ブースター接種の有効性は認められている)  
重症化予防効果は一定程度保たれる

## <対策>

- 基本的な感染回避行動の徹底。
- ワクチン3回目接種（期間が経過した高齢者は4回目接種）